

週間感染症情報

2023年51-52週 2023年12月18日より2023年12月31日まで

51週 52週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)		
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	10	6
手足口病		1
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑		
感染性胃腸炎	39	32
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	1	
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	1
ヘルペス性口内炎	1	
アデノウイルス感染症	53	34
RSウイルス感染症		
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ	169	147
インフルエンザ A	169	144
インフルエンザ B	0	3
新型コロナウイルス感染症	40	60

明けましておめでとうございます。地震・事故と大変な年初になりました。遅くなりましたが51~52週の2週間の報告です。年末年始の休みにもかかわらず多くの当番医の先生方からの報告がありました。受診者が100人を超えた医療機関も多く、昼食も満足に食べれない施設もありました。先生方、スタッフの皆さまお疲れさまでした。そしてありがとうございます。

新型コロナが若い人を中心にじわじわと増加しています。高齢者施設での流行により、市内病院のコロナ対応病床は満床の状態です。新変異株「JN-1」は、免疫をかいくぐる能力が高く、感染が広がる力も強く主要流行株になると予想されます。インフルエンザは冬休みに入り減少しています。家族内感染は増加して高齢者の報告が増えています。インフルエンザBの報告が散見されるようになりました。例年だとこれからが本格的な流行時期になります。B型の流行は起こるのでしょうか？

コロナは症状のない人からも感染しますが、インフルエンザはそうではありません。体調不良の場合は休み、マスクの着用をお願いします。

嘔吐を主とするノロウイルスと思われる胃腸炎が増えています。

アデノウイルス感染症は、検査はしていませんが成人例も多いです。数日高熱が続く例もあり、コロナやインフルエンザとの鑑別が必要となる症例もあります。

コロナワクチンは3月31日までは無料で接種できます。重症化予防効果があります。出来れば接種して下さい。

医療機関の受診にはマスクの着用をお願いします。

体調不良の場合は休み
手洗い・換気に努めて下さい。
密な環境・公共交通機関では
マスクの着用をぜひお願いします。

(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)

